

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	加工センターキャンパス	事業所番号	4510200308
住所	宮崎県都城市年見町13-8-1	管理者名	池邊 育人
電話番号	0986-36-5280	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 事業所内</p> <p>【実施日程】 通年</p> <p>かぼちゃ・人参・ごぼうのスープ 野菜カット・ごぼうのささがき・鶏飯の素</p> <p>【利用者数 等】 11</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>【地域連携活動のねらい・地域や対象者にとってのメリット】</p> <p>加工に携わった製品が身近な場所で販売されることで、生産活動の喜びを感じる。また、一部製品は自家栽培の人参などを加工、販売し、六次産業として展開しており、地域産業の発展と収益性の向上を目指している。地域の農産物の地産地消、他地域への出荷により、地域のブランド力向上に寄与する。</p>	 
<p><成果></p> <p>【実施した結果】</p> <p>地産地消・六次産業化への貢献。利用者の就労意欲向上</p> <p>【得られた成果】</p> <p>地元大手企業との継続的な取引により、利用者の就労への自身につながっている。</p> <p>【課題点】 販路開拓・収益性の改善</p>	 

連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>品質が良く、とてもおいしいとのお声をいただいている。</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>新規取引にあたり、取引先からの個別のニーズにこたえられる商品開発力の向上が必要</p>			
連携先企業名	ヤマエ食品工業・宮崎観光ホテル・宮崎合同食品・ミヤチク	担当者名	

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	加工センターキャンパス
住 所	都城市年見町13-8-1
電話番号	0986-36-8611

事業所番号	4510200308
管理者名	池邊 育人
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		45	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		5	点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない。	○		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点			

(III) 多様な働き方 (※)		35	点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計 (注1)		8	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上 (※)		35	点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上半数未満であった	○		
参加した職員が半数以上であった			
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合	○		
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合	○		
◎ ⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○		
小計 (注2)		9	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点	25点		40点			5
多様な働き方	0点		15点	25点		35点			35
支援力向上	0点		15点	25点		35点			35
地域連携活動	0点			10点					10

合計	
130	点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV）

(I) 労働時間

前年度（●年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	13,315	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,865	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,222,182	円	利用者に支払った賃金総額	12,520,325	円	収支	▲ 6,298,143	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和4年度） R5.2時点

生産活動収入から経費を除いた額	6,110,079	円	利用者に支払った賃金総額	10,201,848	円	収支	▲ 4,091,769	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	3名
※実施した期間：	6月1日～3月31日
就業時間（コアタイム）：	コアタイムなし
職務内容：	野菜の皮むき、下処理、袋詰め

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	2名
※実施した期間：	8月1日～9月30日
就業時間（短時間）：	9時00分～12時00分(3時間)
職務内容：	ごぼうのさがき

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	1名
◎計画的付与制度を活用した人数	0名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：	5月1日～6月30日
取得日数・時間	2日 2時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	
取得した期間：	月 日～月 日
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(IV) 支援力向上

前年度（●年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 ●回/内部 2回
対象職員数	10人
うち研修受講者数	3人
※研修名	精神障害の理解
研修講師	都市市新生病院 内田医師
実施日・受講者数	6月 23日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	2回
※研修、学会等名	宮崎保健福祉専門学校精神保健福祉
実施日	6月 6日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	利用者の食品加工業務と支援について

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	3回
※商談会等名	都市市地域資源活用商品開発事業補助金審査会
主催者名	都市市
日時	7月 8日
内容	宮崎やさいのポターージュ リニューアル

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H28年 8月 1日
人事評価制度の対象職員数	10名
うち昇給・昇格を行った者	6名
当該人事評価制度の周知方法	事業所設置

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者77法」研修を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※認証を受けた日	2019年11月 7日
規格等の内容	HACCP認証

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	お弁当のまるよし	事業所番号	4510200639
住所	〒885-0016	管理者名	房野 美咲
電話番号	0986-24-0440	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所（連携先）】 のぞみ保育園</p> <p>【実施日程】 通年</p> <p>【実施した生産活動】 昼食弁当の提供</p> <p>【利用者数】 A型利用者10名</p>	<p><活動の様子></p> <p>☆コンセプト☆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見て楽しい・食べて美味しい・価格で嬉しいを <p>モットーにしており旬のものを使用し季節感、彩りを大切に苦手な食べ物も食べれるように工夫しています。</p> <p>お子様が喜んで食べてもらえるようなお弁当作りを心掛けています。</p>    
<p><目的></p> <p>【地域連携活動のねらい・地域・対象者のメリット】</p> <p>地域の施設に食事を毎日提供する活動を通して、地域社会への参加意識を高め、障がい者の業務に対する責任と誇りの醸成を目指している。調理から配送まで、障がいを持つ利用者がかかわることで、地域として多様な人々の能力を生かした活動を促進する一助とし、高品質な食事を競争力のある価格で継続的に提供を受けることができる。</p>	
<p><成果></p> <p>【実施した結果】</p> <p>活動に携わる多くの利用者が長期的な休みなども取ることなく、安定的に就労に携わることができた。</p> <p>【得られた成果】 身近な地域の施設への弁当提供により地域参加を身近な形で感じる事ができた。</p> <p>【課題点】 収益性の向上</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>毎日美味しいお弁当を届けていただき、作っていただき本当にありがとうございます。バランスの良い食事にいつも感謝しています。お弁当箱も可愛く蓋を開けるとときには色鮮やかなおかずが入っていて時にはデザートやフルーツがあり子供たちもすごく大喜びでお弁当の時間を楽しむことができます。そして今まで自分で食べようとしなかった子供たちが進んで箸やスプーンをもって食べるようになり成長を感じられるようになりました。残したりすることもあります子供たちは楽しみながら美味しく食べています。嫌いな野菜も食べれるようになった子供もいます。これからもお世話になりますがどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>【今後の連携に向けた課題】</p> <p>現状、満足していただけているようですがもっともっと工夫しより良いお弁当の提供ができるよう頑張っています。また調理、配達の一連の作業を利用者様が関わることで就労への意欲をより引き出せればと考えております。</p>			
連携先企業名	のぞみ保育園	担当者名	田中 南 様

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	お弁当のまるよし
住 所	都城市早水町9-1
電話番号	0986-24-0440

事業所番号	4510200639
管理者名	房野 美咲
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		45	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		40	点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない。			
①40点 ②25点 ③20点 ④5点			

(III) 多様な働き方 (※)		35	点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計 (注1)		8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上 (※)		35	点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上半数未満であった	○		
参加した職員が半数以上であった			
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合	○		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
いずれの取組も行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合	○		
◎ ⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
◎ ⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
◎ ⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計 (注2)		8	

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10	点
◎ ①地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点	25点	40点				40
多様な働き方	0点		15点	25点	35点				35
支援力向上	0点		15点	25点	35点				35
地域連携活動	0点			10点					10

合計	
165	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,802	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,516	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	38,885,200	円	利用者に支払った賃金総額	13,086,178	円	収支	25,799,022	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	30,027,483	円	利用者に支払った賃金総額	13,497,462	円	収支	16,530,021	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

② 利用者を職員として登用する制度

② 職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務を行った人数	1名
※実施した期間：	4月1日～3月31日
就業時間（在宅勤務）：	12時00分～16時30分
職務内容：	実績分析・報告書作成

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制を活用した人数	2名
※実施した期間：	4月1日～3月31日
就業時間（コアタイム）：	コアタイムなし
職務内容：	食材の配送等

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（短時間）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～時 分
職務内容：	

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 時間単位取得を活用した人数	1名
⑦ 計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：	12月
取得日数・時間	2時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	
取得した期間：	月 日～月 日
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

(*) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
① 研修実施回数	外部 0回 / 内部 2回
対象職員数	10人
うち研修受講者数	2人
※研修名	精神障害の理解
研修講師	都城市新生病院 内田医師
実施日・受講者数	6月 23日 2人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	2回
※研修、学会等名	ヤマト福祉財団研修
実施日	3月 16日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	弁当調理方法および実習指導

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
③ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日 / 参加者数	月 日 人
※他の事業所名	追田病院
実施日 / 参加者数	4月 19日 1人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加回数	5回
※商談会等名	都城拘置所給食入札
主催者名	宮崎県
日時	3月 13日
内容	都城拘置所被収容者用給食

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑤ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H28年 4月 1日
人事評価制度の対象職員数	8名
うち昇給・昇格を行った者	未定名
当該人事評価制度の周知方法	事業所設置

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(*) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	CBSリネンサービス年見事業所	事業所番号	4510200803
住 所	宮崎県都城市年見町13号8-4	管理者名	楠元 洋子
電話番号	0986-36-4611	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 事業所内及び回収・納品各施設</p> <p>【実施日程】 通年</p> <p>【実施した生産活動】 老健施設等私服・飲食店制服・官公庁備品・加工工場制服のクリーニング作業、縫製作業</p> <p>【利用者数】 20名</p>	<p><活動の様子></p>    
<p><目的></p> <p>【地域連携活動のねらい】</p> <p>地域の各種施設等の運営に貢献している意識を持つことで、仕事への責任感や、やりがいを感じ、就労することへの喜びを実感する。高品質の仕上がりと、競争力のある価格で業務を受注・発注することにより、地域の人々に就労支援施設の利用者や活動を認知してもらい一助とし、各種施設等運営費低減に貢献することで、各種施設の利用者にとってもメリットのある活動となっている。</p>	
<p><成果></p> <p>【実施した結果】</p> <p>活動に係る多くの利用者が長期的な休みを取ることなく、責任感をもって安定的に就労に携わることができた。</p> <p>【得られた成果】</p> <p>定期的な受注により、安定感のある働き方の促進</p> <p>【課題点】</p> <p>収益性の向上</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>私服等も凄く丁寧に畳んで頂き、ありがたいです。</p> <p>丁寧なアイロン仕上げをして頂き有難うございます。</p> <p>急な対応依頼でも快く対応して頂き助かっています。</p> <p>制服等の破れ補正、ファスナー修理もして頂き、有難うございます。</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>発注・受注のみならず、取引先各施設職員との会話や、利用客への挨拶などを行い、より一層のコミュニケーション力強化により、より良い関係の構築を行っていく。</p>			
連携先企業名	都城市内老健・介護施設7施設、ジェイエイフーズみやざき	担当者名	

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	CBSリネンサービス年見事業所
住 所	都城市年見町13-8-4
電話番号	0986-36-4611

事業所番号	4510200803
管理者名	楠元 洋子
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		45	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		25	点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上	○		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない。			
①40点 ②25点 ③20点 ④5点			

(III) 多様な働き方 (※)		35	点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計 (注1)	9		

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上 (※)		35	点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上半数未満であった	○		
参加した職員が半数以上であった			
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合	○		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
いずれの取組も行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合	○		
◎ ⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計 (注2)	8		

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点		25点			40点	25
多様な働き方	0点		15点		25点			35点	35
支援力向上	0点		15点		25点			35点	35
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
150	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（●年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	27,160	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,869	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,385,177	円	利用者に支払った賃金総額	24,070,780	円	収支	▲ 685,603	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和4年度） R5.2時点

生産活動収入から経費を除いた額	24,077,874	円	利用者に支払った賃金総額	22,289,109	円	収支	1,788,765	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
*取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
*登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	名
*実施した期間：	月 日～月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	2名
(小西・川原)	
*実施した期間：	4月1日～3月31日
就業時間（コアタイム）：	未指定
職務内容：	請求、クリーニング作業

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	2名
(小西・木村)	
*実施した期間：	6月13日～8月13日
就業時間（短時間）：	8時00分～12時00分（FLEX）
職務内容：	請求、クリーニング作業

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	1名
(新納)	
*実施した期間：	4月1日～3月31日
就業時間（早出の場合）：	8時00分～13時30分
就業時間（遅出の場合）：	9時30分～15時00分
職務内容：	配送、クリーニング作業

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	1名
◎計画的付与制度を活用した人数	0名
*取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：	6月7日～6月7日
取得日数・時間	1日 5時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	名
*取得した内容：	
取得した期間：	月 日～月 日
就業時間：	時 分～時 分
職務内容：	

(*)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 5回/内部 1回
対象職員数	8名
うち研修受講者数	2名
*研修名	アンガーマネジメントとは
研修講師	都城新生病院 内田医師
実施日・受講者数	6月 23日 1名

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	2回
*研修、学会等名	ヤマト福祉財団研修
実施日	3月 16日
*学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	リネン年見事業内容説明

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
*先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
*他の事業所名	社会福祉法人 耕和会
実施日/参加者数	4月 18日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	7回
*商談会等名	寝具等のクリーニング価格調整
主催者名	ラスパたかざき
日時	3月 14日
内容	宿泊客用寝具等のクリーニング

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H28年 8月 1日
人事評価制度の対象職員数	8名
うち昇給・昇格を行った者	0名
当該人事評価制度の周知方法	事業所に設置

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
*配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
*評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
*認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(*)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	はながしま診療所
住 所	宮崎市花ヶ島町入道 2 1 9 6
電話番号	0985-82-6100

事業所番号	4510101688
管理者名	児玉 尚
対象年度	令和 4 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 : 介護老人保健施設「サンヒルきよたけ」</p> <p>実施日程 : 令和 4 年 5 月～令和 5 年 3 月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 :</p> <p>給食提供、厨房補助、食材配送、検品 等</p> <p>利用者数 : 3～5 名</p>	<p><活動の様子></p> <p>【他の活動内容】</p> <p>活動場所 : 宮崎県庁 企業局 他</p> <p>日本食肉格付協会</p> <p>ポリテクセンター宮崎</p> <p>実施日程 : 令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 :</p> <p>包布、作業服等のクリーニング配送業務</p> <p>利用者数 : 2～6 名</p>
<p><目的></p> <p>地域での就労経験を重ねることで常識的なルール、作業スキル、体力、自信、対人スキル等の向上を促進していく。積極的な社会参加や地域貢献への想いを高めていく。</p>	
<p><成果></p> <p>個人での取組みはもちろんのこと、チームで取組む作業では、協力して作業するという簡単そうで実は難しいことを円滑に進めるため、それぞれが相手のことも考え自ら努力している様子がうかがえる。この経験が、今後いろんな場面で活かされるであろうと考えられる。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>医療法人としては、自社で稼働していた給食提供業務をキャンパスの会へ委託することにより、人員配置、食材管理など負担が軽減している。 食品加工、弁当などを手掛けている団体へ依頼することにより、利用者へ提供するレパートリーが増えている。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>施設近辺には県立支援学校もあり、就労を希望する障がい者への支援も視野に入れている。 定期的に先生や保護者への説明会を開き、就労支援事業に関する理解をふかめていく。</p>			
連携先企業名	医療法人 耕和会	担当者名	亀元

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	はながしま診療所
住所	宮崎市花ヶ島町入道2196
電話番号	0985-82-6100

事業所番号	4510101688
管理者名	児玉 尚
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		45	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	40	点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(III) 多様な働き方 (※)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度	就業規則等で定めている	○	
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	就業規則等で定めている	○	
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件	就業規則等で定めている		○
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件	就業規則等で定めている		○
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	就業規則等で定めている		○
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計 (注1)			8

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上 (※)

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	参加した職員が1人以上半数未満であった	○	
	参加した職員が半数以上であった		
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表	1回の場合		
	2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ	いずれか一方のみの取組を行っている	○	
	いずれの取組もを行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	1回の場合		○
	2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度	人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置	ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価	過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)			6

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
--	---	----

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		25
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
155	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（3年度）		雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間		9,667	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数		1,972	人	利用者の1日の平均労働時間数		5	時間
----------	--	-----------------------------	--	-------	----	-------------------	--	-------	---	----------------	--	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）		前々年度（3年度）		生産活動収入から経費を除いた額	15,329,472	円	利用者に支払った賃金総額	5,110,996	円	収支	10,218,476	円
前年度（4年度）		生産活動収入から経費を除いた額		25,896,872	円	利用者に支払った賃金総額	5,856,763	円	収支	20,040,109	円	

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度を活用した人数 名

※取得を進めた免許等：
.....

制度の活用内容：
.....

②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数 名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日 年 月 日

勤務形態：
就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：
.....

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数 名

◎在宅勤務を行った人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分

職務内容：
.....

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数 3名

◎フレックスタイム制を活用した人数 名

※実施した期間： 4月1日～3月31日

就業時間（コアタイム）： 12時30分～14時30分

職務内容：
配送業務

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数 名

◎短時間勤務に従事した人数 名

※実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（短時間）： 時 分～ 時 分

職務内容：
.....

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数 4名

◎時差出勤制度を活用した人数 名

※実施した期間： 4月1日～3月31日

就業時間（早出の場合）： 8時30分～14時30分

就業時間（遅出の場合）： 12時00分～17時00分

職務内容：
配送業務

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 名

◎計画的付与制度を活用した人数 5名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間： 7月1日～9月30日

取得日数・時間 3日 24時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 名

◎傷病休暇等を取得した人数 名

※取得した内容：
取得した期間： 月 日～ 月 日

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：
.....

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

◎研修実施回数 外部 回/内部 1回

対象職員数 20人

うち研修受講者数 10人

※研修名 虐待防止・権利擁護研修

研修講師 内部講師

実施日・受講者数 3月 2日 10人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している

◎他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名

実施日/参加者数 11月 14日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 1回

※商談会等名 福祉サービス事業所説明会

主催者名 キャンパスの会

日時 7月 22日

内容 就労継続支援事業の説明
県立支援学校

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 28年 8月 1日

人事評価制度の対象職員数 8名

うち昇給・昇格を行った者 名

当該人事評価制度の周知方法
入職時契約

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている

※認証を受けた日 年 月

規格等の内容

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障がい福祉サービス事業所 ハートフルユニオン
住 所	沖縄県浦添市仲間3-3-2
電話番号	098-877-3001

事業所番号	4710301047
管理者名	長間 元喜
対象年度	令和 4 年度

地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 事業所内</p> <p>【実施日程】 通年</p> <p>【実施した生産活動】</p> <p>野菜（主に玉ねぎ、じゃがいも、人参）の選別、袋詰め、箱詰め等の作業 また、季節の行事に合わせた商品の出荷</p> <p>【利用者数 等】 10名</p>	<p><活動の様子></p>      
<p><目的></p> <p>【地域連携活動のねらい・地域や対象者にとってのメリット】</p> <p>地域に根付いた企業が運営する店舗に並ぶ野菜加工に係ることで、利用者自身が日々携わっている作業の成果を身近に感じ、且つ、自信につながっている。</p> <p>企業と連携することで地域社会の福祉の啓発にもつながり、障がいを持ちながら地元で就労を希望する方々の想いの実現、将来の自立に向けて寄与する</p>	
<p><成果></p> <p>【実施した結果】</p> <p>利用者の就労意欲の向上・地域企業との連携の向上・関係業者との関係構築</p> <p>【得られた成果】</p> <p>障がいをもっている方が就労する場として地域への認知度の可能性の向上。</p> <p>利用者自身の安定した活躍の場の提供。</p> <p>【課題点】</p> <p>利用者の一般就労へ向けたスキルアップにつながる支援の向上</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見、または評価】</p> <p>①バック生産の向上 玉ねぎ、じゃがいもを主に作業していただき、青果物の中で出荷数量が多い商品だが週間の特売数量も難なく生産する事で安心して出荷が確保出来ている。</p> <p>②品質向上 利用者の方々のお陰で、一つ一つ丁寧に商品をバックしていただけている事で、ユニオン青果の品質のが良くなった。</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>新たな取り組みとしてカットフルーツの強化を検討。様々なフルーツをミックスしユニオンオリジナルとして商品開発を製造委託予定。</p>			
連携先企業名	株式会社 野高商会	担当者名	野原 勝敏

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	障がい福祉サービス事業所 ハートフルユニオン
住 所	沖縄県浦添市仲間3-3-2
電話番号	098-877-3001

事業所番号	4710301047
管理者名	長間 元喜
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		45	点
①1日の平均労働時間が7時間以上			
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(II) 生産活動		40	点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上でない。			
①40点 ②25点 ③20点 ④5点			

(III) 多様な働き方 (※)		35	点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている	○		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計 (注1)	8		

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上 (※)		35	点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回の場合			
2回以上の場合			
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組もを行っている	○		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加			
1回の場合			
2回以上の場合	○		
◎ ⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計 (注2)	8		

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10	点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○		
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点	25点	40点				40
多様な働き方	0点		15点	25点	35点				35
支援力向上	0点		15点	25点	35点				35
地域連携活動	0点			10点					10

合計	
165	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,399	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,194	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,107,546	円	利用者に支払った賃金総額	1,657,070	円	収支	3,450,476	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前年度（令和4年度） R5.2時点

生産活動収入から経費を除いた額	13,101,601	円	利用者に支払った賃金総額	8,227,681	円	収支	4,873,920	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数	名
*取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
*登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	名
*実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	4名
*実施した期間：	11月1日～11月30日
就業時間（コアタイム）	未指定
職務内容：	野菜の選別、箱詰め、清掃

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	3名
*実施した期間：	10月1日～3月31日
就業時間：	10時30分～ 16時00分
職務内容：	野菜の袋詰め、箱詰め、清掃

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	名
*実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～ 時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	1名
◎計画的付与制度を活用した人数	名
*取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間：	月 日～ 月 日
取得日数・時間	日 時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	名
*取得した内容：	
取得した期間：	月 日～ 月 日
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

(*)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 4回／内部 3回
対象職員数	8人
うち研修受講者数	5人
*研修名	精神障害の理解
研修講師	都城市新生病院 内田医師
実施日・受講者数	6月 23日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	回
*研修、学会等名	
実施日	月 日
*学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
*先進的事業者名	お弁当のまるよし
実施日/参加者数	7月 28日 2人
*他の事業所名	加工センターキャンパス
実施日/参加者数	7月 28日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
*商談会等名	カットフルーツの製造量増加について
主催者名	株式会社 野高商会
日時	6月 3日
内容	カットフルーツの製造量の増加のため、現状の野菜の作業との並行して効率を上げていく。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	H28年 8月 1日
人事評価制度の対象職員数	10名
うち昇給・昇格を行った者	未 名
当該人事評価制度の周知方法	事業所内設置

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
*配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
*評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
*認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(*)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。